



# Ma~ri's Corner マリーの物がたい

**マリコ・クック Mariko Cook**  
2012年8月から国際交流員として、  
浦添市役所国際交流課に配属される。  
米国インディアナ州出身  
原文・和訳：マリコ・クック

## 春が来ました

季節が冬から春に変わると、外の景色はもちろんですが、気分も変わりますよね。寒い冬、外に出るのが面倒で、家でゴロゴロしていた人も活動的な気持ちになってきていませんか？アメリカでは寒くて長い冬が終わり、春が来ると「スプリングクリーニング」と呼ばれている大掃除を始めます。日本では大晦日に家の大掃除をするのが習慣ですが、欧米の国では暖かくなるとスプリングクリーニングをするのが習慣です。日本とアメリカの両国に関わりのある私は、大晦日の大掃除とスプリングクリーニング両方を行っています。浦添市の皆さんも是非「春の大掃除」を体験してください。気分がすっきりして、前向きになれるはずです。

ところで、「春」と聞いて、頭に浮かぶものにお花があります。私の記憶に印象深く残っているのは、青森県に住んでいた頃に行った桜祭りの桜です。弘前城の周りが会場で、辺り一面、桜の木に埋めつくされて、どこを見上げてても桜の花が目の前にいっぱい広がっていて本当に綺麗でした。アメリカのバージニア州に住んでいたときにも、ワシントンDCの「全米桜祭り」に行く機会がありました。ワシントンの桜は、1912年に、当時の東京市長だった尾崎行雄さんがアメリカと日本の繋がりを強めるためにワシントンへ贈ったという話です。アメリカ人にも日本人と同じように「春」=「桜」というイメージが広く浸透していると思います。出身地のインディアナ州にはあまり桜の木はないのですが、春になるとハナミズキが咲き、それを見ると春の陽気な気分になってきます。

皆さんも新しく咲く春の花々を見て元気をもらえば、新年度も新たな気持ちで頑張ってくださいと思います。

## Spring Has Arrived

As the season changes from winter to spring, it's certain with the outdoor scenery, but doesn't your mood change as well? Is there anyone who found it difficult to go outdoors, only to lay around the house during the chilly winter, who is now full of energy? In America, as the cold and lengthy winter turns into spring, a cleanup called "spring cleaning" will begin. It's customary to have a major cleanup of the house on New Year's Eve in Japan, but in Western countries, it's a custom to take part in spring cleaning as it becomes warmer. Since I have relations to both Japan and America, I take part in the New Year's Eve cleaning as well as spring cleaning. Fellow Urasoe City residents should definitely give "Spring's Major Cleanup" a try! I think you'll end up feeling positive and refreshed.

By the way, whenever I hear the word "spring", I think of flowers. A memory that left a deep impression on me are the cherry blossoms from the cherry blossom festival I attended when I lived in Aomori. The site surrounding Hirosaki Castle was filled with cherry blossom trees as far as the eye could see, and no matter where I looked up, there were beautiful cherry blossoms right before my eyes. Even when I lived in Virginia, I had the chance to go to the National Cherry Blossom Festival in Washington DC. It's been said that in 1912, former Tokyo Mayor Yukio Ozaki, sent cherry blossom trees to Washington as a gift to help strengthen connections between Japan and America. The image of "spring equals cherry blossoms" might be just as infiltrated throughout Americans as it is with the Japanese. There aren't very many cherry blossoms where I'm from in Indiana, but whenever I saw the dogwoods blooming in the spring, I felt the cheerfulness associated with the season.

By taking in the energy of the spring flowers that are in bloom, you should be able to start fresh and work hard in the new fiscal year!

市民の皆さま、初めまして。第13代浦添市長の松本哲治でございます。広報「うらそえナビ」の「松本市長の「ハイスай、こちろ市長室」」と題し、私の様々な想いを皆さまへお伝えしてまいります。よろしくお願いいたします。皆さまも御存じのように、選挙の投票日の翌日2月11日に市長就任し、休日もなく公務に追われる毎日です。このコラムも第164回浦添市議会定例会の合間をぬって書いています。

市長として仕事をさせていただく中で、何もかもが初めてで少々戸惑いながらも新鮮な驚きの連続です。例えば、秘書がいる生活などは、まさに人生初です。秘書課には、市長の体調管理から日程調整、挨拶文作成、随行（付き人のような役割）、接客まで行うメンバーが全員で6人います。このメンバーは、まさに側近として、市長の重要な判断を理解し、手となり足となり、陽となり陰となり、耳となり声となっており、市長の意向がしっかりと職員や市民へと伝わるように忠実に誠実に任務をこなさなくてはなりません。また、市長という仕事は業務が多岐多様なうえ膨大

「うらそえナビ」

# 松本市長の 「ハイスай、こちろ市長室」



浦添市長  
松本哲治

で来客もかなり多いため、きちんと対応するにはこれくらいのメンバーが必要なのでしょう。この彼らが懇切丁寧に私に接してくれるので、こんな（優しい？）環境に慣れない私はかえって恐縮するばかりです。

もう一つの人生初は、顔と名前が知れ渡ってしまったことです。道を歩いているとすれ違う小学生に「あつ、まつもとてつじだー」と指をさされ、そばを食べていると、隣のテーブルの人が「浦添市長ですよ？」と声を掛けてくださいます。周りの目が気になり油断できません。スーパーに買い物に行っても、クリーニングを取りに行っても、必ず誰かに声を掛けられるようになりました。先日、病院の待合室でこちらをチラチラ見る人がいたので、思い切ってこちらから笑顔で会釈をすると、逆に変な目で見られて席を立つて行かれました。ホント難しいものですね。そんな市長職に一日も早く慣れて市民のお役に立てる名実共に立派な市長になりたいものです。このコラム共々よろしくお願ひいたします。

お問い合わせ 秘書課  
☎876-11234 (内線2563)

# てだっ子 STUDIO スタジオ



僕たちの  
かわいい妹です！

赤吉 常一郎ちゃん(5歳)  
常真ちゃん(2歳)  
結媛ちゃん(0歳) 宮城在



4歳だけど  
2い

小橋川 琉希ちゃん(4歳) 牧港在



お届けもの  
です！

鈴木 結菜ちゃん(0歳) 宮城在

## 「てだっ子Studio」写真募集

- 子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月12日までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
- ※ 被写体の子どもの居住地区(安波茶・伊祖など)・氏名(ふりがな)年齢・一言コメントの記入を忘れずに！

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1  
浦添市役所 国際交流課  
☎876-1234(内線2613・2614)  
E-mail:kokusai@city.urasoe.lg.jp

# ウラソエ仮面の〜っ。あんな話や！こんな話！

「今は観光名所じゃない浦添市なんですが…」の巻  
こんにちは！4月号からこのページを担当させていただきます「浦添市観光協会」です。毎月、浦添市の魅力をご紹介します楽しいコーナーにしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

ところで「よりみち」をコンセプトにした浦添市観光サイト『うらそえナビ』はもうご覧になりましたか？

「浦添は観光イメージが無いね〜」とお聞きすることも多いですが（涙）、それと同じくらい「浦添は住みやすい」とよくお聞きします。浦添市には大型ホテルや有名観光施設が無く、那覇や北部へのアクセスの良さから『通り過ぎる「まち』と揶揄されることもあります。普通の生活で普通過ぎて気付かない「住みやすい」とされる理由、魅力が浦添市にはあるはず！今はその一つ一つが小さな魅力なので「観光に来てください！」と言うのはおこがましいですが、「より道してみませんか？」ならその魅力をアピールできるかも……。

そんな思いと魅力を詰め込み、沢山の人に知って欲しいと今年誕生したのが『うらそえナビ』です。あわせて、浦添の普通さを自虐的に扱った裏サイト『うらそえナビ』もオープンし、そこから誕生した超低予算ヒーロー『ウラソエ仮面』も元気にひっそりと活躍中（笑）。

「浦添市の魅力を多くの人へ」新しい観光の取組を応援してください！

問い合わせ 浦添市観光協会 ☎876-1234 (内線3167)  
「うらそえナビ」で検索！



▲『うらそえナビ』今ようどれがアツいの巻の1コマより

## ウラソエ仮面 1号2号

ダンボールで作った市章のマスクと市民の花「オオバナアリアケカズラ」と同じ黄色のスカーフを身に着けた超低予算ヒーロー